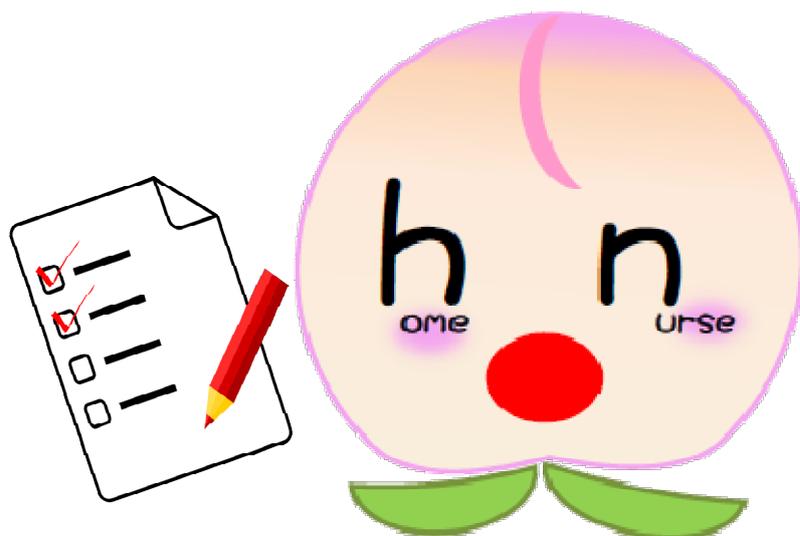


# 令和8年度 研修計画



- 法定研修に対応（※法定研修）
- 新任訪問看護師（訪問看護の初任者）は、できるだけ早くレベルⅠ研修からの受講を推奨
- 管理者は必須選択から3項目以上毎年受講
- 1項目3時間とし、半日単位で受講可能（例外有）
- 受講料無料！ただし、資料代半日500円、1日1,000円（例外有）
- 内容および状況によっては、オンライン、ハイブリッド方式で開催
- 理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・介護職・事務職等、どなたでも聴講可能
- 全項目、岡山県看護協会・日本訪問看護財団等主催の研修の活用も推進

## 岡山県訪問看護ステーション連絡協議会

〒700-0805 岡山市北区兵団4-39 岡山県看護研修センター3階

TEL (086) 238-6688 FAX (086) 238-6681

HP <http://okayama.houmonkango.net/>

E-mail [okayama@space.ocn.ne.jp](mailto:okayama@space.ocn.ne.jp)

# 目 次

令和8年度訪問看護クリニカルラダー別研修の考え方	1
訪問看護ラダー別教育プログラム(OJT)シート	2
令和8年度岡山県訪問看護ステーション連絡協議会研修一覧	3
研修受講申込・参加要領	4
訪問看護ラダー別メモリー使用手順	5
研修詳細	6
訪問看護ラダーレベルⅠ対象研修詳細	
訪問看護ラダーレベルⅡ対象研修詳細	
訪問看護ラダーレベルⅢ対象研修詳細	
訪問看護ラダーレベルⅣ・Ⅴ対象研修詳細	

## 別 添

- ・ 原本
  - 受講申込書(共通)
  - 訪問看護ラダー別メモリー(各レベル)
  - (岡山版)訪問看護ラダー別教育プログラム評価シート(簡易版)
- ・ 令和8年度訪問看護ステーション研修計画(カレンダー)
- ・ 令和8年度岡山県訪問看護ステーション連絡協議会研修および各ステーション研修計画(掲示用)

# 令和8年度訪問看護クリニカルラダー別研修の考え方

## 1. 研修の目的

訪問看護師及び管理者が、それぞれの課題解決のため訪問看護クリニカルラダーレベルに応じたラダー別研修を受講する。研修で学んだことを活用した訪問看護実践により、訪問看護実践能力を高め、事業所の訪問看護の質の標準化を図る。

## 2. 訪問看護ラダー別研修の考え方(平成29年度原則作成) 令和3年1月変更

	レベルⅠ (新人・新任)	レベルⅡ (初級)	レベルⅢ (中級)	レベルⅣ (上級/管理者基礎)	レベルⅤ (管理者)
対象	訪問看護新任者 (初めて訪問看護従事者)	レベルⅠ到達者 レベルⅡ相当者	レベルⅡ到達者 レベルⅢ相当者	レベルⅢ到達者 レベルⅣ相当者 新任管理者 次期管理者候補等	管理者等
必須項目	1.基本姿勢 2.倫理 3.コミュニケーション能力 4.組織内部の連携 5.家族支援 6.看護知識・技術2項目	1.教育指導 2.自己啓発・研究 3.社会資源 4.感染管理 5.リスクマネジメント 6.看護知識・技術4項目	1.倫理 2.自己啓発・研究 3.地域連携 4.組織運営・管理 5.看護知識・技術4項目	1.倫理 2.教育指導 3.自己啓発・研究 4.地域連携 5.組織運営・管理 6.看護知識・技術	1.基本姿勢 2.倫理 3.教育指導 4.組織内部の連携 5.リスクマネジメント 6.感染管理 7.ハラスメント対策 8.組織運営・管理 9.看護知識・技術 (1~9:3項目以上)
期間	1年間で修了	2年間で修了	2年間で修了	2年間で修了	毎年

注) 看護知識・技術：在宅看護知識・技術

注) レベル到達者：該当レベルの評価全項目が「一人でできる」または「指導の下でできる」。

レベル相当者：該当レベルの評価が「一人でできる」または「指導の下でできる」が中心であるが、一部項目に「できない」「未経験」がある。

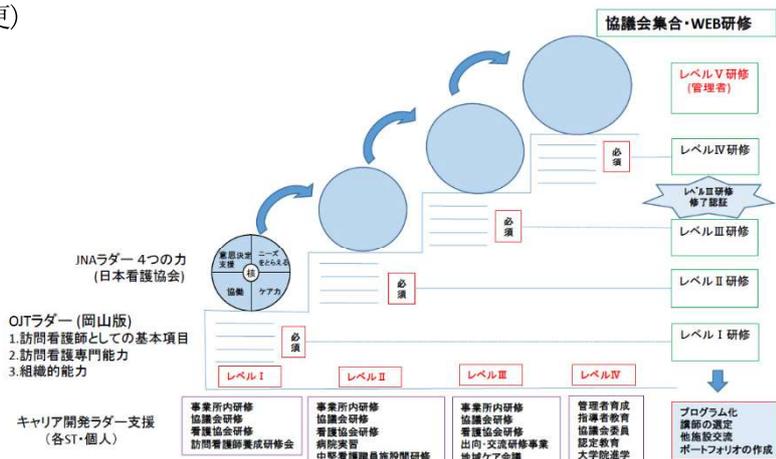
注) 岡山県看護協会、全国訪問看護事業協会、日本訪問看護財団等研修も活用し、計画的に受講する。

### <訪問看護ラダー別教育プログラム(OJT) 教育評価項目の構造> (平成29年度作成)

大項目	中項目
I. 訪問看護師としての基本項目	1.基本姿勢 2.倫理 3.コミュニケーション能力 4.組織内部の連携 5.教育指導 6.自己啓発・研究
II. 訪問看護専門能力	7.エンパワーメント 8.家族支援 9.社会資源 10.在宅看護知識・技術 11.在宅における感染管理
III. 組織的能力	12.リスクマネジメント 13.地域連携 14.組織運営・管理

### <岡山県訪問看護ステーション連絡協議会訪問看護クリニカルラダーによる研修体制の考え方>

(平成29年作成、令和3年一部変更)



# 訪問看護ラダー別教育プログラム(OJT)シート

教育評価項目の構造

到達目標	訪問看護師として基本的態度を身につけ、ステーションメンバーとして活動できる	訪問看護師として、一人で看護展開ができる	訪問看護師として自立し、困難事例にも対応できる	ステーション内のリーダーの役割が取り、管理の補佐ができる	管理者として効果的な組織運営ができ、訪問看護ステーションとして、地域に必要とされる役割を發揮できる			
大項目	中項目	レベルⅠ(新人・新任)	レベルⅡ(初級)	レベルⅢ(中級)	レベルⅣ(上級)	レベルⅤ(管理者)		
訪問看護師としての基本項目	基本姿勢	① 事業所の理念・看護目標が理解できる	① 事業所の理念・看護目標を理解して、他の職員と共有することができる	① 事業所の理念・看護目標を実施するために他の職員に対し、自己目標が管理できるように支援することができる	① 看護目標に向けてリーダーシップを取ることができる	① 事業所のビジョンを明確にしている		
		② 訪問看護師のマナーを知ることができる	② 事業所の理念・看護目標を理解して、自己の目標を立案・実施することができる	② 活動目標を設定・評価時に積極的に参加できる				
		③ 目的を事前に把握できる	③ 訪問看護師のマナーを守ることができる	③ 就業上のルール、マナーについて指導ができる			② 自己のストレスとその影響に気づき、コントロールする方法を持つ	
		④ 時間のマネジメントができる	④ 訪問看護に対する関心が継続できる	④ 訪問看護師として自分を肯定し、目指す姿を表現することができる	④ 訪問看護師としての誇りを持ち続け、目指す訪問看護師像になる努力を続けることができる			
	倫理	⑤ 日本看護協会の倫理綱領を理解できる						
		⑥ 人間の生命、人間としての尊厳及び権利を尊重できる					④ 倫理的問題に組織的に責任を持つ	
		⑦ 対象となる人々に平等に看護を提供できる						
		⑧ 対象となる人々との間に信頼関係を築くことができる	⑥ 倫理的問題に気付くことができる					
		⑨ 知る権利及び自己決定の権利を尊重し、擁護できる	⑦ 利用者・家族の権利を代弁・擁護することができる		⑥ 倫理的問題の解決策に基づき行動することができる	④ 倫理的問題の解決策について指導できる倫理的問題の解決策を客観的に評価することができる		
		⑩ 守秘義務を遵守し、個人情報の保護に努めることができる	⑧ 個人情報を適切な方法で入手・管理できる				⑤ 看護実践に起こりうる倫理的問題に対し予防的対応ができる	
		⑪ 看護師が責任を持つ人は利用者・家族であると理解できる	⑨ 利用者・家族に対する説明責任を果たすことができる					
		コミュニケーション能力	⑫ コミュニケーションを通して、利用者・家族との良好な関係をつくることができる	⑩ コミュニケーションを通して利用者、家族から必要な情報を得ることができる	⑦ コミュニケーションを通し人間関係の調整を図ることができる	⑤ 効果的なコミュニケーションを通して利用者・家族の問題解決を図ることができる	⑥ 効果的なコミュニケーションを通して利用者・家族の問題解決を図ることができる	⑥ 効果的なコミュニケーションの取り方についてスタッフに助言、態度を示すことができる ⑦ 他機関・他職種と円滑な関係を築くことができる
			組織内部の連携	⑬ 自分の悩みを表明できる				
				⑭ 1人で判断が困難な問題に関して、同僚・管理者にすまやかに相談できる	⑪ 管理者や同僚の支援が必要と判断し、支援を求めることができる	⑧ 他職種個々の悩みを受け止め、解決の方向性を見出すことができる	⑥ 事業所職員が必要とされている役割を果たせるように、個々に調整的に関わることができる	⑧ 管理者として事業所内のチームを向上させる
				⑮ 職場の一員として所属感を持つことができる	⑫ 同僚の役割を把握することができる	⑨ 効果的に自分の役割を果たすことができる		
		教育・指導	⑯ 指導を受けながら、在宅療養に必要な教育指導を利用者・家族に行うことができる	⑬ 利用者・家族に合った方法で、在宅療養の持つ力を見極めることができる	⑩ 利用者・家族の生活環境や価値観とQOLを考慮して教育指導を行うことができる	⑦ 同僚に対して個々の特性を踏まえ、教育的視点から助言・指導できる	⑦ 同僚に対して個々の特性を踏まえ、教育的視点から助言・指導できる	⑨ 部下の能力や適性を把握し、育成ができる
自己啓発・研究	⑰ 事例を振り返ることができる		⑬ 他の職員の訪問看護活動に関心を持ち、学んだことを自分の実践に生かすことができる	⑩ 事業所内での勉強会などを企画運営することができる	⑧ 看護専門知識や技術・能力の向上の為に要する教育資源・費用・体制の準備ができる	⑩ 事業所の年間教育計画を立案、実施する		
	⑱ 知識・技術・態度などの不足を補うために自己学習できる		⑭ 看護実践を实习生・研修生などに説明できる	⑪ 事業所内での勉強会などを企画運営することができる	⑨ 実習生・研修生などの指導について同僚に支援できる	⑩ 実習・研修の受け入れ、教育指導体制を整備する		
	⑲ 研修や学会などに関心を持ち行動に表すことができる		⑮ 研修や学会などに関心を持ち行動に表すことができる	⑫ 自らの関心事を見出し、テーマを決めて研究的に取り組むことができる	⑩ 実習生・研修生などに指導できる	⑩ 管理者と共に実習・研修の教育指導体制を調整することができる	⑪ 実習・研修の受け入れ、教育指導体制を整備する	
訪問看護専門的能力	メンタル	⑲ 利用者・家族の持つ力(強み)を信じていることができる	⑭ 利用者・家族がもつ力を引き出すことができる	⑪ 利用者・家族が自ら解決できる方向に向かうことができる	⑦ 同僚に家族支援の指導ができる	⑩ 職員個々のもっている力を強化し、個々が自信を持てるように働きかける		
		⑳ 利用者や家族を一単位の看護の対象として認識することができる	⑮ 利用者・家族に生じている問題に対し、家族支援方法が理解できる	⑫ 利用者・家族が自ら解決できる方向に向かうことができる	⑧ 同僚に家族支援の指導ができる	⑩ 訪問看護事業所の活動に理解を示し、応援する仲間ができる環境を積極的に作っていく		
	家族支援	⑲ 利用者・家族をとりまく環境を把握できる	⑮ 利用者・家族に必要な制度・社会資源が把握でき、説明することができる	⑫ 利用者・家族に適切な社会資源の活用を実行することができる	⑧ 同僚に家族支援の指導ができる	⑩ 職員が家族支援を含めた看護展開できるように指導・支援ができる		
		㉑ 在宅看護に必要な最低限の看護知識・技術を身につけることができる	⑯ 利用者・家族の状況・状態に応じた適切な看護を提供できる	⑬ 最新の知識・技術を収集し、職員に伝達することができる	⑨ 家族としての意志決定できるように意図的に関与することができる	⑩ 社会資源の開発に取り組む姿勢を持つことができる		
	在宅にお届け	㉒ スタンドプロクッションの基本を理解し、実施できる	⑰ 主要な感染症への対応方法を理解し、行動することができる	⑭ 感染管理について情報を共有し、利用者・家族・関係職種に説明・指導ができる	⑩ 利用者に必要な社会資源を開拓することができる	⑩ 社会資源の開発に取り組む姿勢を持つことができる		
		㉓ 安全に医療廃棄物の取り扱いを行うことができる			⑩ 感染管理についてリーダーシップを取ることができる	⑩ 感染管理体制を整備する		
	組織的能力	リスクマネジメント	㉔ リスクマニュアルにそって行動ができる(災害・苦情・感染・事故・個人情報・虐待・責任行為→パワハラ・セクハラ・暴力・暴言)	⑲ リスクマニュアルを熟知し、自ら行動できる	⑬ リスク管理について、利用者・家族及び職員に指導助言ができる	⑩ 同僚に家族支援の指導ができる	⑩ 組織の危機管理責任者として行動することができる	
			㉕ 多職種連携の必要性を理解できる	⑱ 関係機関・職種に対して、連携が必要な状況を判断し、適切に報告・連絡・相談ができる	⑭ 看護の専門性を発揮し、関係機関・職種と必要な調整ができる	⑩ 同僚に家族支援の指導ができる	⑩ 職員で解決が困難な苦情に対し、対応する	
		地域連携	㉖ 地域における事業所の役割を理解し、他者に説明することができる		⑮ 訪問看護の質向上に関心を持ち、看護実践の評価に加わることができる	⑪ リスク管理について、利用者・家族及び職員に指導助言ができる	⑩ 災害時対応マニュアルを適宜更新し関係機関・関係職種との防災体制を調整する	
			㉗ 組織の一員として行動できる	⑲ 自分の看護能力を客観的に評価し、質の向上に努めることができる	⑯ 訪問看護の質向上に関心を持ち、看護実践の評価に加わることができる	⑫ 地域で新しいネットワークを必要に応じて作る事ができる	⑩ 事業所の健全な経営をすることができる	
組織運営・管理	㉘ 経営的視点を考えることができる	⑲ 訪問看護の経済性を意識して行動することができる	⑰ 訪問看護の質向上に関心を持ち、看護実践の評価に加わることができる	⑫ 地域で新しいネットワークを必要に応じて作る事ができる	⑩ 事業所の健全な経営をすることができる			
		⑲ 訪問看護の経済性を意識して行動することができる	⑰ 訪問看護の質向上に関心を持ち、看護実践の評価に加わることができる	⑫ 地域で新しいネットワークを必要に応じて作る事ができる	⑩ 事業所の健全な経営をすることができる			

# 令和 8 年度岡山県訪問看護ステーション連絡協議会 研修計画一覧 (令和 8 年 3 月現在)

どなたでも、どのレベルでも、1 項目のみでもご受講いただけます

研修	No.	会場/日時	テーマ	講師 (敬称略)
レベル I	11	7 月 29 日(水) 9:30~12:30 岡山県看護研修センター	(コミュニケーション能力 I / 家族支援 I) 訪問看護における家族支援 ～信頼関係を築くためのコミュニケーションのポイント～	塚本 由佳 (水島虹の訪問看護ステーション)
	12	7 月 29 日(水) 13:15~16:15 岡山県看護研修センター	(倫理 I) 訪問看護における倫理的ジレンマ ～倫理的問題に気づき、対処法を学ぶ～	谷垣 静子 (岡山大学)
	13	9 月 15 日(火) 9:30~12:30 岡山県看護研修センター	(基本姿勢 I) 訪問看護のキホンのキ ～訪問看護で大切にしたい姿勢～	菅崎 仁美 (岡山県訪問看護ステーション連絡協議会)
	14	9 月 15 日(火) 13:15~16:15 岡山県看護研修センター	(組織内部の連携 I) みんなで語ろう★キラリ訪問看護	茅原 路代 (岡山済生会外来センター病院)
レベル II	21	10 月 15 日(木) 9:30~12:30 岡山県看護研修センター	(教育指導 II / 自己啓発・研究 II) 在宅における家族支援 ～想像力で読み解くアプローチ方法～	山形 真由美 (吉備国際大学)
	22	10 月 15 日(木) 13:15~16:15 岡山県看護研修センター	(社会資源 II / 地域連携 III) 【公開講座】 まわれまわれ地域連携 ～地域包括ケアにおける社会資源・多職種連携～	調整中
	23	1 月 20 日(水) 13:15~16:15 岡山県看護研修センター	(知識・技術/リスクマネジメント II) ※法定研修 (ハラスメント対策のための研修) 【公開講座】 訪問先でのハラスメント ～ハラスメントにハラハラせずに対応できる力を身に付ける～	竹内 美里 (津山中央訪問看護ステーション)
レベル III	31	10 月 15 日(木) 13:15~16:15 岡山県看護研修センター	(社会資源 II / 地域連携 III) 【公開講座】 まわれまわれ地域連携 ～地域包括ケアにおける社会資源・多職種連携～	調整中
	32	12 月 9 日(水) 9:30~12:30 岡山県看護会館	(組織運営・管理 III / 自己啓発・研究 III) 選ばれる事業所になる！ ～事業所の質向上のために私ができること～	田中 真斗 (訪問看護ステーションとわ)
	33	1 月 20 日(水) 9:30~12:30 岡山県看護研修センター	(倫理 III) ※法定研修 (高齢者虐待防止のための研修) 在宅における倫理的課題を学ぶ、虐待・身体拘束・プライバシー保護 ～こんなときどうする？問題解決の実践例～	那須 有美子 (しんしあ訪問看護 リハビリステーション)
レベル IV	41	4 月 23 日(木) 13:30~16:30 オンライン	(組織運営・管理 IV・V) 2026 年度診療報酬改定について ～訪問看護 Q & A～	大竹 尊典 (日本訪問看護財団)
	42	2 月 17 日(水) 13:15~16:15 岡山県看護研修センター	(教育指導 IV・V / 基本姿勢 V) 新採用者の育成に関わる、教育責任者としての役割	佐藤 直子 (聖路加国際大学)
	43	3 月 16 日(火) 13:30~16:30 オンライン	(組織運営・管理 IV・V) 2027 年度介護保険法改正・報酬改定について ～訪問看護 Q & A～	大竹 尊典 (日本訪問看護財団)
レベル V	51	4 月 23 日(木) 13:30~16:30 オンライン	(組織運営・管理 IV・V) 2026 年度診療報酬改定について ～訪問看護 Q & A～	大竹 尊典 (日本訪問看護財団)
	52	11 月 18 日(水) 9:30~12:30 岡山県看護研修センター	(リスクマネジメント V / ハラスメント対策 V) ※法定研修 (ハラスメント対策のための研修) 【公開講座】 ハラスメント対策 ～訪問先でのハラスメントからスタッフを守る～	矢山 壮 (関西医科大学)
	53	11 月 18 日(水) 13:15~16:15 岡山県看護研修センター	管理者カフェ ハラスメント相談会・交流会 (仮)	調整中
	54	2 月 17 日(水) 13:15~16:15 岡山県看護研修センター	(教育指導 IV・V / 基本姿勢 V) 新採用者の育成に関わる、教育責任者としての役割	佐藤 直子 (聖路加国際大学)
	55	3 月 16 日(火) 13:30~16:30 オンライン	(組織運営・管理 IV・V) 2027 年度介護保険法改正・報酬改定について ～訪問看護 Q & A～	大竹 尊典 (日本訪問看護財団)
在宅看護知識・技術	61	7 月 11 日(土) 9:30~12:30 津山中央病院医療研修センター	(知識・技術) 認知症について ～その言動には意味がある～	井上 真一郎 (新見公立大学)
	62	8 月 27 日(木) 9:30~12:30 岡山県看護研修センター	(知識・技術) 在宅におけるフットケア フットケアの基礎から応用へ ～治療・改善困難な事例もこわくない～	安積 昌吾 (岡山きずの訪問診療所) 岡島 淳美 (川崎医科大学総合医療センター)
	63	8 月 27 日(木) 13:30~16:30 岡山県看護研修センター	(知識・技術) エンゼルケアについて ～これまでの「当たり前」を見直そう～ 情報提供) ICT を活用した在宅看取りについて	湯藤 悟志 (エヴァホール) 富田 美佐子 (みつ訪問看護ステーション看護協会)
	64	10 月 6 日(火) 9:30~12:30 岡山県看護研修センター	(知識・技術) ※法定研修 (業務継続計画(BCP)に関する研修) 在宅療養者の災害対策 ～災害時に活用できるアイデアの提案～	平山 隆浩 (岡山大学)
	65	12 月 9 日(水) 13:30~16:30 岡山県看護会館	(知識・技術) 限られた環境で最大限の成果を出す！在宅リハビリ技術	調整中
	66	1 月 20 日(水) 13:15~16:15 岡山県看護研修センター	(知識・技術/リスクマネジメント II) ※法定研修 (ハラスメント対策のための研修) 【公開講座】 訪問先でのハラスメント ～ハラスメントにハラハラせずに対応できる力を身に付ける～	竹内 美里 (津山中央訪問看護ステーション)

※ 他レベルと合同で実施する研修は、各レベルの計画欄に重複して記載しています  
 ※ 「法定研修(質の向上のための研修)」については、表記しておりませんので各事業所でご判断ください  
 ※ 内容、日時、開催方式等、変更となる場合があります。調整中の研修を含め、HPにて最新情報をご確認ください

会場：岡山県看護研修センター／岡山市北区兵団 4-39  
岡山県看護会館／岡山市北区兵団 4-31



# 研修受講申込・参加要領

## 1. レベル別研修の受講について

- ・受講対象者以外は、他レベル研修の聴講が定員の範囲内で可能です。(要申込)

## 2. レベル別研修の受講申込について

- ・受講申込書に必要事項を記入し、締切(原則研修日 **14日前**)までにFAXまたはQRコードにて提出してください。
- ・同研修をFAXで複数名申込の場合は、申込書をコピーしてお使いください。(お一人一枚で使用)

## 3. 受講者の決定について

- ・締切後、受講者の決定を以下に沿って行います。
  - 申込順に受け付けます。
  - 定員超過した場合は、複数名申込みされたステーションにご相談させていただきます。
- ・受講申込者が受講できない場合は、訪問看護ステーション管理者へ連絡します。(確認を要する場合は、事務局へ連絡してください)

## 4. 受講について

- ・受講をキャンセルする場合は、決まった時点で必ず事務局へ連絡してください。
- ・訪問看護ラダー別メモリー(管理者が事前に受講者へお渡しください)を持参し、該当欄テーマ・受講年月日・時間数を記入してください。

### ①会場受講について

- ・資料代及び受講料は、当日受付にてお支払ください。(領収証をお渡しします)

### ②オンライン受講について

- ・資料およびアンケート・請求書、研修室の招待は、研修の前日までにメールで送付します。
- ・研修終了後、アンケートを事務局へFAX(086-238-6681)またはメールで提出してください。

### ★オンライン受講の注意事項

- ・オンライン受講の場合は接続手数料として、別途500円の手数料をご負担いただきます。
- ・当日は、時間に余裕をもってZOOM会議室へ入室し、**名前を受講者名**に変更してください。
- ・ご受講の際は画面や音声を共有しておりますので環境を整えてご参加ください。

## 5. 看護協会の駐車場について

- ・駐車場を希望の場合は、受講申込書にて申込みをしてください。
- ・駐車場の利用をキャンセルする場合、また別の車で来場する場合は、必ず事務局へ連絡してください。(特にキャンセルの場合は決まった時点で連絡してください)
- ・駐車場を利用する際には、駐車後、看護協会玄関内側の券売機にて駐車券を購入し、車のフロント内側に表向きで置いてください。(半日券300円 1日券500円)

## 6. その他

- ・感染症の感染拡大や、天候不良等により変更、中止等せざるを得ない場合があります。HPにてご確認ください。

HP <https://houmonkango.net/>



# 訪問看護ラダー別メモリー 使用手順

## 1. 各レベル訪問看護ラダー別メモリーの使用にあたって

- 1) それぞれ対象のものを管理者が本人へ渡し、使用方法（2に従って）を説明する。  
（メモリーの用紙が足りない場合はコピーをする）

## 2. 各自の使用方法

- 1) ファイル（ポートフォリオ用）を作成する。
- 2) 訪問看護ラダー別メモリーをトップページに挟み、研修の資料や記録をファイルする。
- 3) 研修受講後、各自でテーマ、受講年月日、時間数を記載し、管理者が確認印を押す。  
管理者関係の研修については、年度末に協議会へ提出し、当会が協議会印を押印する。  
（研修に持参し、会場にて記載することをお奨めします）
- 4) レベルⅢについて  
当会が定めた必須項目☆を2年以内にすべて受講後、管理者が修了証発行申請を行うことで、当会が修了印を押印し証する。
- 5) レベルⅤ（管理者）について  
当会が定めた必須項目☆を毎年3項目（9時間）以上受講後、当会が修了印を押印し証する。（修了証の有効期間は次年度末）
- 6) 当会以外が主催する研修受講や、当会主催の他レベルを受講した場合は、メモリーの裏面に記載する。（看護協会等の看護関係団体の研修については、管理者の判断で、表面の該当する部分に記載）
- 7) 所属が変わっても県内の訪問看護ステーションであれば引き続き使用する。

## 3. 修了証発行について

- 1) 年度末までにレベルⅢ・Ⅴ（管理者）の研修受講が修了したスタッフの、メモリー下部の修了証発行申請者欄に、管理者名および押印し、まとめて当会へ提出する。
- 2) 当会は、提出されたメモリーを確認後、メモリー下部に修了印を押印し返却する。

### ・・レベルの認証の開示について・・

- 1) レベルⅢ  
当会の修了印を押印後、HPのステーション情報の「レベルⅢ研修受講修了者人数」として掲載する。
- 2) レベルⅤ  
当会の修了印を押印後、HPのステーション情報の「レベルⅤ研修受講修了管理者」として掲載する。ただし、修了年および次年度末までが掲載期間とする。

※看護職以外の職員については、研修の聴講は可能であるが、修了認証はしない。

申込・連絡・問い合わせ先 岡山県訪問看護ステーション連絡協議会事務局  
TEL：086-238-6688 FAX：086-238-6681

# 研修詳細

訪問看護ラダーレベルⅠ対象研修詳細

訪問看護ラダーレベルⅡ対象研修詳細

訪問看護ラダーレベルⅢ対象研修詳細

訪問看護ラダーレベルⅣ・Ⅴ対象研修詳細

※在宅看護知識・技術研修は全てに該当

- 調整中の研修については、決まりましたらHPに掲載します。
- 講師の所属は、令和8年2月現在のものです。
- 申込については、特筆ない限り共通の受講申込書または、QRコードを用い、「研修受講申込・参加要領」に沿って申し込んでください。
- 諸事情にて、研修が変更となる場合は、メール(当会メーリングリスト)にてご案内します。

問い合わせ・申込先

岡山県訪問看護ステーション連絡協議会

TEL (086) 238-6688

FAX (086) 238-6681

HP <https://houmonkango.net/>



令和8年度 訪問看護ラダーレベル I 対象

No	月日	方法	(中項目)テーマ	目的・到達目標	講師
11	7月29日(水) 9:30～12:30 看護研修センター	対面	(コミュニケーション能力/家族支援) 訪問看護における家族支援 ～信頼関係を築くためのコミュニケーションのポイント～	<b>利用者と家族と良好な関係を築くためのコミュニケーションのポイントを身につける</b> 1. 利用者だけでなく家族も看護の対象として捉え、双方が互いに影響し合う存在として認識できる 2. 自己のコミュニケーション上の課題を明らかにし、認識できる 3. 利用者・家族と良好な関係を築くためのコミュニケーションについて理解できる	塚本 由佳 (水島虹の 訪問看護ステーション)
12	7月29日(水) 13:15～16:15 看護研修センター	対面	(倫理) 訪問看護における倫理的ジレンマ ～倫理的問題に気づき、対処法を学ぶ～	<b>看護倫理に基づく看護判断・看護実践を考える</b> 1. 日本看護協会の倫理綱領が理解できる 2. 訪問看護におけるジレンマ(倫理的問題)に気づくことができる 3. 看護倫理に基づく判断・看護実践を考えることができる 4. 個人情報保護の必要性・情報漏洩などについて理解できる	谷垣 静子 (岡山大学)
13	9月15日(火) 9:30～12:30 看護研修センター	対面	(基本姿勢) 訪問看護のキホンのキ ～訪問看護で大切にする姿勢～	<b>訪問看護師の基本的な心構えを身につける</b> 1. 訪問時のマナーがわかり、実践することができる 2. 電話対応や来客対応ができる 3. 訪問看護師として行動マネジメントができる	菅崎 仁美 (岡山県訪問看護 ステーション連絡協議会)
14	9月15日(火) 13:15～16:15 看護研修センター	対面	(組織内部の連携) みんなで語ろう★キラリ訪問看護	<b>先輩訪問看護師の体験をもとに、自分自身の訪問看護実践の意義につなげる</b> 1. 先輩看護師体験から得た、困難な状況からの回復のきっかけにできる 2. グループワークを通して、悩みや体験を共有できる 3. 訪問看護師仲間との出会いを通して専門性を意識することができる	茅原 路代 (岡山済生会 外来センター病院)
61	7月11日(土) 9:30～12:30 津山中央病院 医療研修センター	対面	(知識・技術) その 認知症について ～認知症の言動には意味がある～	<b>認知症の利用者が安心して療養するための訪問看護のかかわりを学ぶ</b> 1. 認知症疾患の病態と状態、ケアのポイントが理解できる 2. 認知症の利用者とその家族への支援について理解できる	井上 真一郎 (新見公立大学)
62	8月27日(火) 9:30～12:30 看護研修センター	対面	(知識・技術) 在宅におけるフットケア フットケアの基礎から応用へ ～治癒・改善困難な事例も怖くない～	<b>在宅におけるフットケアを理解し、問題解決策を考えることができる</b> 1. 代表的な足病変について理解できる 2. 在宅に特化した方法でトラブル悪化を防ぐことができる 3. フットケアの困難事例と対処法を考えることができる	安積 昌吾 (岡山さすの訪問診療所) 岡島 淳美 (川崎医科大学 総合医療センター)
63	8月27日(木) 13:30～16:30 看護研修センター	対面	(知識・技術) エンゼルケアについて ～これまでの「当たり前」を見直そう～ 情報提供)ICTを活用した在宅看取りについて	<b>最新のエンゼルケアについて学ぶ</b> 1. エンゼルケアの基礎知識を理解する 2. 昨今のエンゼルケアの特徴を知る 3. エンゼルケアについての質問や困りごとについて解決方法を見出せる	湯藤 悟志 (エヴァホール) 富田 美佐子 (みつ訪問看護 ステーション看護協会)
64	10月6日(火) 9:30～12:30 看護研修センター	対面	(知識・技術) 在宅療養者の災害対策 ～災害時に活用できるアイデアの提案～	<b>在宅療養者の災害対策について学ぶことができる</b> 1. 在宅療養者の現状を知る 2. 災害時の避難方法について学ぶ 3. 災害時に活用できるアイデアを知り、活用方法を伝達できる	平山 隆浩 (岡山大学)
65	12月9日(水) 13:30～16:30 看護会館	対面	(知識・技術) 限られた環境で最大限の成果を出す！在宅リハビリ技術	<b>療養環境(住居、家族、地域資源)を活かした支援方法を学ぶ</b> <b>利用者の「生活の目標」に寄り添った支援の在り方を考える</b> 1. リハビリスタッフの視点による、在宅支援の工夫を理解する 2. 生活環境を活かしたリハビリ・看護の具体的な支援方法を理解する 3. 介助動作に伴う身体負担を軽減するための体幹の使い方や休息法を習得する	調整中
66	1月20日(水) 13:15～16:15 看護研修センター	対面	(知識・技術) 訪問先でのハラスメント ～ハラスメントにハラハラせずに 対応できる力を身に付ける～	<b>ハラスメント全般について熟知し、取り組み、対応の実際に結び付けることができる</b> 1. 利用者からのハラスメントの実態、予防、取り組みを理解できる 2. ハラスメントを未然に防ぎながら、訪問看護・看護を実践できる	竹内 美里 (津山中央 訪問看護ステーション)

申込方法	共通の受講申込書にて <b>研修日ごと、お一人一枚</b> にもれなくご記入の上、 <b>研修日2週間前</b> までにお申込みください。
資料代/手数料	半日:500円 一日:1,000円/オンライン受講の場合、手数料:500円/回
支払い方法	会場: 当日受付にて現金をお支払いください。 オンライン: 事前に請求書を送付いたしますので、2週間以内に振込をお願いします。(手数料はご負担ください)
その他	上記以外の研修(他レベル)も受講できます。 単発で開催する研修、交流会、管理者関係の会議等については、随時ご案内します。 有事等、研修開催方法の変更や中止となることがあります。その際は、決まり次第ご連絡します。 HPに最新情報を掲載しますのでご確認ください。

令和8年度 訪問看護ラーレベルⅡ 対象

No	月日	方法	(中項目)テーマ	目的・到達目標	講師
21	10月15日(木) 9:30～12:30 看護研修センター	対面	(教育指導/自己啓発・研究) 在宅における家族支援 ～想像力で読み解くアプローチ方法～	<b>利用者・家族が自らの力に気づき、発揮できる支援ができる</b> 1.在宅における家族支援を推進について理解できる 2.利用者・家族の強みへの気づき、強みの活かし方、適切な関りについて理解することができる 3.事例を話し合い、利用者・家族の強みを引き出し、自ら解決できる方向に導く関りを検討する	山形 真由美 (吉備国際大学)
22	10月15日(木) 13:15～16:15 看護研修センター	対面	(社会資源) まわれまわれ地域連携 ～地域包括ケアにおける、社会資源・多職種連携～	<b>地域包括ケアにおける社会資源・地域連携を学ぶ</b> 1.訪問看護で必要となる社会資源の種類や役割を理解し、利用者や家族の支援につなげることができる 2.医療・ケアチームにおける看護の専門性について理解できる 3.専門的なアセスメントに基づき医療・ケアチームに的確に伝えることができる 4.関係機関、職種の専門性を尊重し、円滑な連携方法が理解できる	調整中
23	1月20日(水) 13:15～16:15 看護研修センター	対面	(リスクマネジメント) 訪問先でのハラスメント ～ハラスメントにハラハラせずに 対応できる力を身に付ける～	<b>ハラスメント全般について熟知し、取り組み、対応の実際に結び付けることができる</b> 1.利用者からのハラスメントの実際、予防、取り組みを理解できる 2.ハラスメントを未然に防ぎながら、訪問看護・看護を實踐できる	竹内 美里 (津山中央 訪問看護ステーション)
61	7月11日(土) 9:30～12:30 津山中央病院 医療研修センター	対面	(知識・技術) その 認知症について ～認知症 の言動には意味がある～	<b>認知症の利用者が安心して療養するための訪問看護のかかわりを学ぶ</b> 1.認知症疾患の病態と状態、ケアのポイントが理解できる 2.認知症の利用者とその家族への支援について理解できる	井上 真一郎 (新見公立大学)
62	8月27日(火) 9:30～12:30 看護研修センター	対面	(知識・技術) 在宅におけるフットケア フットケアの基礎から応用へ ～治療・改善困難な事例も怖くない～	<b>在宅におけるフットケアを理解し、問題解決策を考えることができる</b> 1.代表的な足病変について理解できる 2.在宅に特化した方法でトラブル悪化を防ぐことができる 3.フットケアの困難事例と対処法を考えることができる	安積 昌吾 (岡山きずの訪問診療所) 岡島 淳美 (川崎医科大学 総合医療センター)
63	8月27日(木) 13:30～16:30 看護研修センター	対面	(知識・技術) エンゼルケアについて ～これまでの「当たり前」を見直そう～ 情報提供)ICTを活用した在宅看取りについて	<b>最新のエンゼルケアについて学ぶ</b> 1.エンゼルケアの基礎知識を理解する 2.昨今のエンゼルケアの特徴を知る 3.エンゼルケアについての質問や困りごとについて解決方法を見出せる	湯藤 悟志 (エヴァホール) 富田 美佐子 (みつ訪問看護 ステーション看護協会)
64	10月6日(火) 9:30～12:30 看護研修センター	対面	(知識・技術) 在宅療養者の災害対策 ～災害時に活用できるアイデアの提案～	<b>在宅療養者の災害対策について学ぶことができる</b> 1.在宅療養者の現状を知る 2.災害時の避難方法について学ぶ 3.災害時に活用できるアイデアを知り、活用方法を伝達できる	平山 隆浩 (岡山大学)
65	12月9日(水) 13:30～16:30 看護会館	対面	(知識・技術) 限られた環境で最大限の成果を出す！在宅リハビリ技術	<b>療養環境(住居、家族、地域資源)を活かした支援方法を学ぶ</b> <b>利用者の「生活の目標」に寄り添った支援の在り方を考える</b> 1.リハビリスタッフの視点による、在宅支援の工夫を理解する 2.生活環境を活かしたリハビリ・看護の具体的な支援方法を理解する 3.介助動作に伴う身体負担を軽減するための体幹の使い方や休息法を習得する	調整中
66	1月20日(水) 13:15～16:15 看護研修センター	対面	(知識・技術) 訪問先でのハラスメント ～ハラスメントにハラハラせずに 対応できる力を身に付ける～	<b>ハラスメント全般について熟知し、取り組み、対応の実際に結び付けることができる</b> 1.利用者からのハラスメントの実際、予防、取り組みを理解できる 2.ハラスメントを未然に防ぎながら、訪問看護・看護を實踐できる	竹内 美里 (津山中央 訪問看護ステーション)

申込方法	共通の受講申込書にて <b>研修日ごと、お一人一枚</b> にもれなくご記入の上、 <b>研修日2週間前</b> までにお申込みください。
資料代/手数料	半日:500円 一日:1,000円/オンライン受講の場合、手数料:500円/回
支払い方法	会場: 当日受付にて現金をお支払いください。 オンライン: 事前に請求書を送付いたしますので、2週間以内に振込をお願いします。(手数料はご負担ください)
その他	上記以外の研修(他レベル)も受講できます。 単発で開催する研修、交流会、管理者関係の会議等については、随時ご案内します。 有事等、研修開催方法の変更や中止となることがあります。その際は、決まり次第ご連絡します。 HPに最新情報を掲載しますのでご確認ください。

令和8年度 訪問看護ラダーレベルⅢ対象

No	月日	方法	(中項目)テーマ	目的・到達目標	講師
31	10月15日(木) 13:15～16:15 看護研修センター	対面	(地域連携) まわれまわれ地域連携 ～地域包括ケアにおける、社会資源・多職種連携～	<b>地域包括ケアにおける社会資源・地域連携を学ぶ</b> 1. 訪問看護で必要となる社会資源の種類や役割を理解し、利用者や家族の支援につなげることができる 2. 医療・ケアチームにおける看護の専門性について理解できる 3. 専門的なアセスメントに基づき医療・ケアチームに的確に伝えることができる 4. 関係機関、職種の専門性を尊重し、円滑な連携方法が理解できる	調整中
32	12月9日(水) 9:30～12:30 看護研修センター	対面	(組織運営・管理/自己啓発・研究) 選ばれる事業所になる！ ～事業所の質向上のために私ができること～	<b>訪問看護の質向上に関心を持ち、事業所の運営に参画できる</b> 1. 看護の質の向上につながる評価の方法を知る 2. 事業所の運営・経営・管理に関する改善策について、自分の役割がわかる 3. 事業所の運営目標達成に向けた具体的な働きかけを考えられる	田中 真斗 (訪問看護ステーションとわ)
33	1月20日(水) 9:30～12:30 看護研修センター	対面	(倫理) 在宅における倫理的課題を学ぶ 虐待・身体拘束・プライバシー保護 ～こんなときどうする？問題解決の実践例～	<b>倫理的課題の解決に向けて、個々への対応を考える</b> 1. 看護の質の向上につながる評価の方法を知る 2. 事業所の運営・経営・管理に関する改善策について、自分の役割がわかる 3. 事業所の運営目標達成に向けた具体的な働きかけを考えられる	那須 有美子 (しんしあ訪問看護 リハビリステーション)
61	7月11日(土) 9:30～12:30 津山中央病院 医療研修センター	対面	(知識・技術) その 認知症について ～認知症の言動には意味がある～	<b>認知症の利用者が安心して療養するための訪問看護のかかわりを学ぶ</b> 1. 認知症疾患の病態と状態、ケアのポイントが理解できる 2. 認知症の利用者とその家族への支援について理解できる	井上 真一郎 (新見公立大学)
62	8月27日(火) 9:30～12:30 看護研修センター	対面	(知識・技術) 在宅におけるフットケア フットケアの基礎から応用へ ～治療・改善困難な事例も怖くない～	<b>在宅におけるフットケアを理解し、問題解決策を考えることができる</b> 1. 代表的な足病変について理解できる 2. 在宅に特化した方法でトラブル悪化を防ぐことができる 3. フットケアの困難事例と対処法を考えることができる	安積 昌吾 (岡山きずの訪問診療所) 岡島 淳美 (川崎医科大学 総合医療センター)
63	8月27日(木) 13:30～16:30 看護研修センター	対面	(知識・技術) エンゼルケアについて ～これまでの「当たり前」を見直そう～ 情報提供)ICTを活用した在宅看取りについて	<b>最新のエンゼルケアについて学ぶ</b> 1. エンゼルケアの基礎知識を理解する 2. 昨今のエンゼルケアの特徴を知る 3. エンゼルケアについての質問や困りごとについて解決方法を見出せる	湯藤 悟志 (エヴァホール) 富田 美佐子 (みつ訪問看護 ステーション看護協会)
64	10月6日(火) 9:30～12:30 看護研修センター	対面	(知識・技術) 在宅療養者の災害対策 ～災害時に活用できるアイデアの提案～	<b>在宅療養者の災害対策について学ぶことができる</b> 1. 在宅療養者の現状を知る 2. 災害時の避難方法について学ぶ 3. 災害時に活用できるアイデアを知り、活用方法を伝達できる	平山 隆浩 (岡山大学)
65	12月9日(水) 13:30～16:30 看護会館	対面	(知識・技術) 限られた環境で最大限の成果を出す！在宅リハビリ技術	<b>・療養環境(住居、家族、地域資源)を活かした支援方法を学ぶ ・利用者の「生活の目標」に寄り添った支援の在り方を考える</b> 1. リハビリスタッフの視点による、在宅支援の工夫を理解する 2. 生活環境を活かしたリハビリ・看護の具体的な支援方法を理解する 3. 介助動作に伴う身体負担を軽減するための体幹の使い方や休息法を習得する	調整中
66	1月20日(水) 13:15～16:15 看護研修センター	対面	(知識・技術) 訪問先でのハラスメント ～ハラスメントにハラハラせずに 対応できる力を身に付ける～	<b>ハラスメント全般について熟知し、取り組み、対応の実際に結び付けることができる</b> 1. 利用者からのハラスメントの実際、予防、取り組みを理解できる 2. ハラスメントを未然に防ぎながら、訪問看護・看護を実践できる	竹内 美里 (津山中央 訪問看護ステーション)

申込方法	共通の受講申込書にて <b>研修日ごと、お一人一枚</b> にもれなくご記入の上、 <b>研修日2週間前</b> までにお申込みください。
資料代/手数料	半日:500円 一日:1,000円/オンライン受講の場合、手数料:500円/回
支払い方法	会場: 当日受付にて現金をお支払いください。 オンライン: 事前に請求書を送付いたしますので、2週間以内に振込をお願いします。(手数料はご負担ください)
その他	上記以外の研修(他レベル)も受講できます。 単発で開催する研修、交流会、管理者関係の会議等については、随時ご案内します。 有事等、研修開催方法の変更や中止となることがあります。その際は、決まり次第ご連絡します。 HPに最新情報を掲載しますのでご確認ください。

令和8年度 訪問看護ラダーレベルⅣ対象

No	月日	方法	(中項目)テーマ	目的・到達目標	講師
41	4月23日(木) 13:30～16:30 オンライン	ZOOM	(組織運営・管理) 2026年度診療報酬改定について ～訪問看護Q&A～	<b>訪問看護に関連した診療報酬改定について学ぶ</b> 1. 報酬改定の背景・目的・変更点を整理して理解できる 2. 改定内容を踏まえた運営上の課題と対応策を検討できる	大竹 尊典 (日本訪問看護財団)
42	2月17日(水) 13:15～16:15 看護研修センター	対面	(教育指導) 新採用者の育成に関わる、教育責任者としての役割	<b>職員のWell-beingを目指した、組織運営ができる</b> 1. Well-beingの意味内容が理解できる 2. Well-beingを意識しながら訪問看護スタッフと関わるができる 3. 訪問看護スタッフのWell-beingの達成度を考えることができる	佐藤 直子 (聖路加国際大学)
43	3月16日(火) 13:30～16:30 オンライン	ZOOM	(組織運営・管理) 2027年度介護保険法改正・報酬改定について ～訪問看護Q&A～	<b>訪問看護に関連した介護保険法改正・報酬改定について学ぶ</b> 1. 報酬改定の背景・目的・変更点を整理して理解できる 2. 改正・改定内容を踏まえた運営上の課題と対応策を検討できる	大竹 尊典 (日本訪問看護財団)
61	7月11日(土) 9:30～12:30 津山中央病院 医療研修センター	対面	(知識・技術) その 認知症について ～認知症の言動には意味がある～	<b>認知症の利用者が安心して療養するための訪問看護のかかわりを学ぶ</b> 1. 認知症疾患の病態と状態、ケアのポイントが理解できる 2. 認知症の利用者とその家族への支援について理解できる	井上 真一郎 (新見公立大学)
62	8月27日(火) 9:30～12:30 看護研修センター	対面	(知識・技術) 在宅におけるフットケア フットケアの基礎から応用へ ～治癒・改善困難な事例も怖くない～	<b>在宅におけるフットケアを理解し、問題解決策を考えることができる</b> 1. 代表的な足病変について理解できる 2. 在宅に特化した方法でトラブル悪化を防ぐことができる 3. フットケアの困難事例と対処法を考えることができる	安積 昌吾 (岡山さすの訪問診療所) 岡島 淳美 (川崎医科大学 総合医療センター)
63	8月27日(木) 13:30～16:30 看護研修センター	対面	(知識・技術) エンゼルケアについて ～これまでの「当たり前」を見直そう～ 情報提供)ICTを活用した在宅看取りについて	<b>最新のエンゼルケアについて学ぶ</b> 1. エンゼルケアの基礎知識を理解する 2. 昨今のエンゼルケアの特徴を知る 3. エンゼルケアについての質問や困りごとについて解決方法を見出せる	湯藤 悟志 (エヴァホール) 富田 美佐子 (みつ訪問看護 ステーション看護協会)
64	10月6日(火) 9:30～12:30 看護研修センター	対面	(知識・技術) 在宅療養者の災害対策 ～災害時に活用できるアイデアの提案～	<b>在宅療養者の災害対策について学ぶことができる</b> 1. 在宅療養者の現状を知る 2. 災害時の避難方法について学ぶ 3. 災害時に活用できるアイデアを知り、活用方法を伝達できる	平山 隆浩 (岡山大学)
65	12月9日(水) 13:30～16:30 看護会館	対面	(知識・技術) 限られた環境で最大限の成果を出す！在宅リハビリ技術	<b>・療養環境(住居、家族、地域資源)を活かした支援方法を学ぶ ・利用者の「生活の目標」に寄り添った支援の在り方を考える</b> 1. リハビリスタッフの視点による、在宅支援の工夫を理解する 2. 生活環境を活かしたリハビリ・看護の具体的な支援方法を理解する 3. 介助動作に伴う身体負担を軽減するための体幹の使い方や休息法を習得する	調整中
66	1月20日(水) 13:15～16:15 看護研修センター	対面	(知識・技術) 訪問先でのハラスメント ～ハラスメントにハラハラせずに 対応できる力を身に付ける～	<b>ハラスメント全般について熟知し、取り組み、対応の実際に結び付けることができる</b> 1. 利用者からのハラスメントの実態、予防、取り組みを理解できる 2. ハラスメントを未然に防ぎながら、訪問看護・看護を実践できる	竹内 美里 (津山中央 訪問看護ステーション)

申込方法	共通の受講申込書にて <b>研修日ごと、お一人一枚</b> にもれなくご記入の上、 <b>研修日2週間前</b> までにお申込みください。
資料代/手数料	半日:500円 一日:1,000円/オンライン受講の場合、手数料:500円/回
支払い方法	会場: 当日受付にて現金をお支払いください。 オンライン: 事前に請求書を送付いたしますので、2週間以内に振込をお願いします。(手数料はご負担ください)
その他	上記以外の研修(他レベル)も受講できます。 単発で開催する研修、交流会、管理者関係の会議等については、随時ご案内します。 有事等、研修開催方法の変更や中止となることがあります。その際は、決まり次第ご連絡します。 HPに最新情報を掲載しますのでご確認ください。

令和8年度 訪問看護ラダーレベルV対象

No	月日	方法	(中項目)テーマ	目的・到達目標	講師
51	4月23日(木) 13:30～16:30 オンライン	ZOOM	(組織運営・管理) 2026年度診療報酬改定について ～訪問看護Q&A～	<b>訪問看護に関連した診療報酬改定について学ぶ</b> 1. 報酬改定の背景・目的・変更点を整理して理解できる 2. 改定内容を踏まえた運営上の課題と対応策を検討できる	大竹 尊典 (日本訪問看護財団)
52	11月18日(水) 9:30～12:30 看護研修センター	対面	(リスクマネジメント/ハラスメント対策) ハラスメント対策 ～訪問先でのハラスメントからスタッフを守る～	<b>管理者としてハラスメント対策に理解を深め、職場環境を整備することができる</b> 1. 管理者として、ハラスメント対策の重要性を意識した行動をとることができる 2. 働きやすい職場環境を整備し、職員の離職防止策を考えることができる	矢山 壮 (関西医科大学)
53	11月18日(水) 13:15～16:15 看護研修センター	対面	管理者カフェ ハラスメント相談会・交流会(仮)		調整中
54	2月17日(水) 13:15～16:15 看護研修センター	対面	(教育指導/基本姿勢) 新採用者の育成に関わる、教育責任者としての役割	<b>職員のWell-beingを目指した、組織運営ができる</b> 1. Well-beingの意味内容が理解できる 2. Well-beingを意識しながら訪問看護スタッフと関わることができる 3. 訪問看護スタッフのWell-beingの達成度を考えることができる	佐藤 直子 (聖路加国際大学)
55	3月16日(火) 13:30～16:30 オンライン	ZOOM	(組織運営・管理) 2027年度介護保険法改正・報酬改定について ～訪問看護Q&A～	<b>訪問看護に関連した介護保険法改正・報酬改定について学ぶ</b> 1. 報酬改定の背景・目的・変更点を整理して理解できる 2. 改正・改定内容を踏まえた運営上の課題と対応策を検討できる	大竹 尊典 (日本訪問看護財団)
61	7月11日(土) 9:30～12:30 津山中央病院 医療研修センター	対面	(知識・技術) 認知症について ～ <sup>その</sup> 認知症の言動には意味がある～	<b>認知症の利用者が安心して療養するための訪問看護のかかわりを学ぶ</b> 1. 認知症疾患の病態と状態、ケアのポイントが理解できる 2. 認知症の利用者とその家族への支援について理解できる	井上 真一郎 (新見公立大学)
62	8月27日(火) 9:30～12:30 看護研修センター	対面	(知識・技術) 在宅におけるフットケア フットケアの基礎から応用へ ～治療・改善困難な事例も怖くない～	<b>在宅におけるフットケアを理解し、問題解決策を考えることができる</b> 1. 代表的な足病変について理解できる 2. 在宅に特化した方法でトラブル悪化を防ぐことができる 3. フットケアの困難事例と対処法を考えることができる	安積 昌吾 (岡山きずの訪問診療所) 岡島 淳美 (川崎医科大学 総合医療センター)
63	8月27日(木) 13:30～16:30 看護研修センター	対面	(知識・技術) エンゼルケアについて ～これまでの「当たり前」を見直そう～ 情報提供)ICTを活用した在宅看取りについて	<b>最新のエンゼルケアについて学ぶ</b> 1. エンゼルケアの基礎知識を理解する 2. 昨今のエンゼルケアの特徴を知る 3. エンゼルケアについての質問や困りごとについて解決方法を見出せる	湯藤 悟志 (エヴァホール) 富田 美佐子 (みつ訪問看護 ステーション看護協会)
64	10月6日(火) 9:30～12:30 看護研修センター	対面	(知識・技術) 在宅療養者の災害対策 ～災害時に活用できるアイデアの提案～	<b>在宅療養者の災害対策について学ぶことができる</b> 1. 在宅療養者の現状を知る 2. 災害時の避難方法について学ぶ 3. 災害時に活用できるアイデアを知り、活用方法を伝達できる	平山 隆浩 (岡山大学)
65	12月9日(水) 13:30～16:30 看護会館	対面	(知識・技術) 限られた環境で最大限の成果を出す！在宅リハビリ技術	<b>・療養環境(住居、家族、地域資源)を活かした支援方法を学ぶ ・利用者の「生活の目標」に寄り添った支援の在り方を考える</b> 1. リハビリスタッフの視点による、在宅支援の工夫を理解する 2. 生活環境を活かしたリハビリ・看護の具体的な支援方法を理解する 3. 介助動作に伴う身体負担を軽減するための体幹の使い方や休息法を習得する	調整中
66	1月20日(水) 13:15～16:15 看護研修センター	対面	(知識・技術) 訪問先でのハラスメント ～ハラスメントにハラハラせずに 対応できる力を身に付ける～	<b>ハラスメント全般について熟知し、取り組み、対応の実際に関与することができる</b> 1. 利用者からのハラスメントの実際、予防、取り組みを理解できる 2. ハラスメントを未然に防ぎながら、訪問看護・看護を实践できる	竹内 美里 (津山中央 訪問看護ステーション)

申込方法	共通の受講申込書にて <b>研修日ごと、お一人一枚</b> にもれなくご記入の上、 <b>研修日2週間前</b> までにお申込みください。
資料代/手数料	半日:500円 一日:1,000円/オンライン受講の場合、手数料:500円/回
支払い方法	会場: 当日受付にて現金をお支払いください。 オンライン: 事前に請求書を送付いたしますので、2週間以内に振込をお願いします。(手数料はご負担ください)
その他	上記以外の研修(他レベル)も受講できます。 単発で開催する研修、交流会、管理者関係の会議等については、随時ご案内します。 有事等、研修開催方法の変更や中止となることがあります。その際は、決まり次第ご連絡します。 HPに最新情報を掲載しますのでご確認ください。